

ぷれいす東京 NEWS

Positive Living And Community Empowerment TOKYO



ぷれいす東京NEWS 2022年3月号



ぷれいすコラム NEWS2022年3月号から

専門医療機関から地域へ一問われる課題

～「HIV陽性者の健康と生活に関する全国調査」の結果から～

若林 チヒロ（埼玉県立大学）



今号では、HIV陽性者を対象とした全国調査を実施してきた若林チヒロさんにコラムを書き下ろしていただきました。ぜひ、お目通しください。



この記事を読む…

お知らせ

ぷれいす東京オンライン花見会のご案内

オンラインで花見会を開催します。誰でも、何処からでも参加できます。春の訪れをみなさんと共有しましょう。お手元に、飲み物や食べ物を用意しながら、画面の前に集合してください。ぜひ、知り合いもさそってください。桜の中継、パフォーマンスも歓迎します。



■日時 2022年3月27日（日） 13:00～15:00

詳細及びお申し込みは[こちら](#)。

「LGBTQ+ユースの性の健康メール相談」開設のお知らせ

2021年11月から新たに「LGBTQ+ユースの性の健康メール相談」を開設したので、ご活用ください。必要としている人たちへの広報も可能な範囲でどうぞよろしく申し上げます。



[この記事を読む...](#)

「LGBTQ+のセクシュアルヘルス・トーク&勉強会 Vol. 1」のご報告

「LGBTQ+ユースの性の健康メール相談」開設にともない、11月28日（日）に開催したオンライン勉強会 のアーカイブ動画を公開したので、ぜひご覧ください。



[この記事を読む...](#)

*メール相談・勉強会ともにジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ後援事業

3月11日（金）～17日（木）「チャリボン」寄付について改めて考える1週間にお申し込み1件につき¥500を寄付金に上乗せするキャンペーン

「チャリボン」では、寄付について改めて考える1週間として、3月11日（金）～17日（木）にお申し込み1件につき¥500を寄付金に上乗せするキャンペーンが実施されます。この機会にぜひ、ご寄付を検討いただければと思います。



[この記事を読む...](#)

寄付・応援

相談窓口

活動実績

お悔やみ

哀悼 長谷川博史さん

長谷川博史さんが3月7日に逝去されたとJaNP+（日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス）より発表されました。突然の訃報に、ぶれいす東京スタッフ一同、深い悲しみに暮れています。

長谷川さんの生前のご功績を偲び、謹んでお悔やみ申し上げます。

認定NPO法人ぶれいす東京

代表 生島嗣 スタッフ一同

- ・ [訃報--JaNP+\[日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス\]](#)
- ・ [追悼・長谷川博史さん エピソード・メッセージ募集--JaNP+\[日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス\]](#)
- ・ [メッセージ受付期間と場所--akta&プライドハウス東京レガシー](#)



2018年に長谷川さんがぶれいす東京の活動報告会に参加された時の集合写真

活動から

[オンライン学習会「新型コロナワクチン～3回目接種をどう考えるか」アーカイブ公開](#)

2月16日(水)にYouTubeライブ限定配信で開催された学習会のアーカイブを公開したので、ご覧ください。ぶれいす東京チャンネルのチャンネル登録もよろしくお祈いします。



[「PrEPの処方医、ハード系ポルノ俳優と語る。～自分でできる新たな予防法「PrEP」」アーカイブ公開](#)

日本テレビ「スッキリ」に感染症専門家として切れ味鋭いトークで毎週出演中のKARADA内科クリニックの佐藤昭裕医師と、ハード系ポルノ俳優 Yoshi KawasakiさんがPrEPについて語り合いました。



[ぶれいすトーク アーカイブ公開](#)

1543人のHIV陽性者の声--「HIV陽性者の生活と社会参加に関する研究」から

ぶれいす東京の研究班で約5年毎に実施している調査から、2019-2020年にかけて全国の10医療機関の協力で1543名に回答していただいた、第4回調査結果について、若林チヒロ（埼玉県立大学）さんにお聞きしました。聞き手は加藤力也（ぶれいす東京）です。



1994年 あの夏、横浜で--ぶれいす東京誕生秘話

ぶれいす東京前代表の池上千寿子さんに、1994年にアジアで初めて開

催された国際エイズ学会開催にあたり、HIV陽性者やNGOの参加、コミュニティ・リエゾンの活動などについて、生島嗣（ぶれいす東京現代表）が話を聞きました。



北丸雄二さん&HIV陽性者トーク--HIV/AIDSの歴史を振り返る

北丸雄二さん（ジャーナリスト、コラムニスト）が執筆した著書「愛と差別と友情とLGBTQ+」を手掛かりに、過去から現在までのHIV/エイズの歴史や、コミュニティへの影響について、北丸雄二さんと奥井裕斗さん（会社員）が語り合いました。



12月1日（水）～12月15日（水）プライドハウス東京レガシー 世界エイズデー展「トランスジェンダーとセクシュアルヘルス（性の健康）」

「トランスジェンダーとセクシュアルヘルス」（厚労科研調査）の結果の一部をパネルで紹介しました。オンライン・プログラムでは、タイでトランスジェンダーの人たちへの検査や医療の提供、PrEPプログラムに関わるNittaya Phanuphak氏が、日本からはトランスジェンダー専門外来を開設している池袋真医師（LUNAクリニック）に参加していただきました。司会はりりい氏（MASH大阪/SWASH）。



 [この記事を読む…](#)

「Gay Men's Chorus for TOKYO AIDS WEEKS」アーカイブのご紹介

新型コロナの感染拡大の影響で、2020年・2021年は「Gay Men's Chorus for TOKYO AIDS WEEKS」を開催できませんでした。そこで過去5年間のコンサートから何曲かをピックアップした動画を作成しました。ぜひお聞きください。

*関連ページ：スタッフ日記「[あの歌声を。」](#)（かとう）



 [この記事を読む…](#)

TOKYO AIDS WEEKS 2021活動レポート

（外部リンク）

多くの団体・個人のみなさまのご協力のおかげで、TOKYO AIDS WEEKS 2021が無事終了しました。オンライン開催を中心として、27

のイベントが開催されました（アーカイブあり）。参加・ご協力いただいたみなさまに、改めて御礼申し上げます。

 [この記事を読む…](#)



[第35回日本エイズ学会学術集会・総会参加感想](#)

2021年21日（日）～11月23日（火・祝）（オンデマンド配信 2021年11月21日（日）～12月20日（月））に、俣野哲朗会長（国立感染症研究所エイズ研究センター長、東京大学医科学研究所委嘱教授）のもとで第35回日本エイズ学会学術集会・総会が開催されました。ポジティブトークでスピーチをした方、学会に参加した方から感想文をいただいたのでご覧ください。

 [この記事を読む…](#)

「エイズ学会での貴重な経験」ようこ（HIV陽性者、30代女性）

「"もののついで"のコミュニケーション」大北全俊（東北大学大学院医学系研究科・医療倫理学分野）

「Beyond Undetectable」ふくピー（ぶれいす東京相談員）

「ようやくちょっと対面解禁、来年は浜松で！」金子典代（名古屋市立大学看護学研究科 国際保健看護学）

[「COVID-19サバイバーズ・グループ東京」活動報告](#)

ぶれいす東京、akta、アフリカ日本協議会が協働し、LGBT法連合会「SOGI差別根絶ファンド」から助成を受けた「COVID-19サバイバーズ・グループ東京」の活動をまとめたのでご覧ください。

 [この記事を読む…](#)



[「厚生労働 2022年2月号 とびラボ企画～患者の声から学ぶ～」に掲載されました](#)

加藤力也が厚生労働省「とびだす“R”ラボ（とびラボ）」企画の勉強会にスピーカーの一人として招かれました。また、グループワークには加藤と生島が参加しました。その内容が「厚生労働 2022年2月号」に掲載されたのでご覧ください。

 [この記事を読む…](#)



メディア対応

[クーリエ・ジャポンに「HIV陽性者が抱える生き辛さ…」が掲載されました](#)

代表の生島がクーリエ・ジャポンの取材を受けました。

2021年12月1日（水）公開

製薬会社と支援団体の献身的な取り組み

「HIV陽性者が抱える生き辛さ… 差別や偏見を乗り越え、自分らしく生きていくためには」



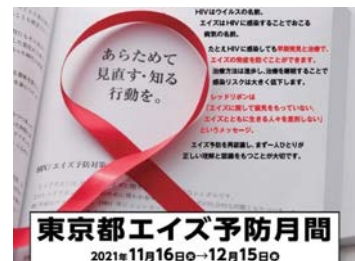
[この記事を読む…](#)

[TBS RADIOに「HIV感染者の雇用問題」が掲載されました](#)

2021年12月3日（金）に開催された「東京都エイズ予防月間オンライン講演会 ～働く世代に多いHIV/AIDS誰もが働きやすい職場とは～」を取材した記事がTBS RADIOに掲載されました。代表の生島がHIV陽性者の雇用問題について話しています。



[この記事を読む…](#)



[「【PR】改めてHIVと真剣に向き合ってみよう。MR GAY JAPANのHIROさんが、当事者の方に直々にインタビュー」に取材協力しました](#)

ゲイ向けウェブメディア「アンロミー!」に、ぶれいす東京が取材協力をした記事が掲載されました。

アンロミー! 2022年2月13日（日）掲載



[この記事を読む…](#)



[朝日新聞に「“医療から取り残されやすい人々” コロナ禍 調査から見える実態」が掲載されました](#)

代表の生島も出演した、[みんなのSDGs「取り残されやすい人々への新型コロナウイルス感染症（COVID-19）影響：各種実地調査から見える実態」](#)（1月31日オンライン開催）の様子が記事になりました。

2022年2月28日（月）掲載

*全文を読むためには有料の会員登録が必要です。



[この記事を読む…](#)

VOICE

HIVやセクシュアル・ヘルスにまつわる、さまざまな「VOICE/声」を掲載しています。

[\[陽性者と家族の日記\]](#)

[\[スタッフ日記\]](#)

Voice

12月25日（土）にオンラインで開催された、ネスト・プログラム「年末パーティ」の感想をお届けします。

[「オンライン飲み会だと勘違い」くますけ（感染告知2013年／服薬歴8年／普段は対面オンライン含めミドルミーティングに参加）](#)

[「いろんな方とお会いできました。」マサシ（感染告知年：2008年／服薬歴13年／50代）](#)

[「試行錯誤しながらも、熱心な会でした。」ゆう（2007年11月感染／40代）](#)

[「ハイブリッド・クリスマス」カツオ（服薬歴20年／40代）](#)

[「初の年末パーティ！」Masa8（感染告知年月：2018年7月／20代）](#)

[「クリパに参加して！」Tommy（2005年告知／50代）](#)

[「聖なる夜の忘年会」Kazuya（2013年感染／服薬8年／30代）](#)

[「首都圏で長年培ってきたネストプログラムが、止む無くZOOM開催としたことによって、地方・海外へと広がる節目となった。という2021年を振り返りました。」Pico（感染告知：2007年／服薬歴：14年／40代）](#)

スタッフの声

今号は、YouTubeから「TOKYO AIDS WEEKS」関連の活動をご紹介します。

[「TOKYO AIDS WEEKSについて語ろう」](#)

ぶれいす東京のボランティアたちと代表の生島が推しイベントなどについて自由にトークしました。

